

授業科目 情報社会と倫理

【担当教員名】 近藤 正紀		対象学年	1	対象学科	情報
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断		関心・意欲	
◎		◎		◎	
				態度	
				◎	
				技能・表現	
				○	
【概要・一般目標：GI0】 情報技術の進展が社会に及ぼす影響について主に技術的側面から概観する。また、情報を利用する立場および情報を発信する立場に立ったとき、どう行動するべきかを倫理学の観点から考え、法律との関連についても学ぶ。 本講義は、講義と活発なディスカッションを通じて情報社会における倫理について理解を深めることを目的とする。					
【学習目標】 情報社会で適正な活動を行うための基礎となる考え方と態度を理解する。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	情報社会				
2	倫理と法（1）				
3	倫理と法（2）				
4	倫理と法（3）				
5	研究・討議（1）				
6	情報社会と個人の関わり（1）				
7	情報社会と個人の関わり（2）				
8	情報収集				
9	情報セキュリティ				
10	研究・討議（2）				
11	自力救済と法制度				
12	研究・討議（3）				
13	医療情報と倫理				
14	医療情報システム				
15	研究・討議（4）				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		情報倫理	清野正哉	中央経済社	2009・2,400円＋税
参考書		医療情報	坂井孝彦郎	丸善出版	2013・5,800円＋税
その他の資料					
【評価方法】 試験、ディスカッションでの貢献度、レポートの成績を総合して評価する。			【履修上の留意点】 参考図書は随時、講義時に指定する。 シラバスの各回の内容については変更になる可能性があるため、その場合は講義開始時に変更後のシラバスを配布する。		